

EAPコンサルティング普及協会

研修委員会

2018年3月吉日

第23回 研修会「遠隔介護～働き続けるために～」

「遠隔介護」という言葉を聞いたことはありますか？「遠隔介護」とは、離れて暮らす高齢の両親が自立した生活を送れるように、子供がサポートすることです。「両親のそばにいて面倒をみてあげたい」という気持ちがあったとしても、親に介護が必要な時期は、大抵の場合自分も働き盛りの年齢です。自分自身が家庭を持っている場合、仕事と家庭、介護のすべてをうまくこなすのは相当な労力になるでしょう。

今回は、離れて暮らす両親が心配な人のために、「遠隔介護」についてご紹介します。

日時：2018年4月14日（土） 15:30－17:00

会場：銀座フェニックスプラザ

住所：〒104-8139 東京都中央区銀座3丁目3-9-11 紙パルプ会館

地図：<http://www.phoenixplaza.co.jp/0/topics/29>

定員：30名 ※CEAP継続教育単位(PDH):1時間半予定

基調講演:「遠隔介護～働き続けるために～」15:30－16:30 (1時間)

質疑応答 16:30－17:00 (30分)

講演者：坂本安子氏(ソーシャルワーカー)

<坂本氏経歴>

坂本氏は福島県いわき市で生まれ、高校卒業後に上京して働きながら明治学院大学英文学科に通いました。卒業後再び、住み込み家庭教師をされながら明治学院大学社会学部に入学し、ケースワーカーになるために社会福祉を学びました。卒業後、東京都内の神経内科で、ケースワーカーとして、入院患者や外来患者のケアをされました。

1976年に渡米し、1978年にオリエンタルサービスセンターという組織でケースマネージャーとして1年半働いた後、1980年に設立されたリトル東京サービスセンターに最初のスタッフとして参加されました。坂本氏は、働きながらカリフォルニア大学ロサンゼルス校大学院で勉強され、ソーシャルワーカー(LCSW)の資格を取得され、リトル東京サービスセンターの社会福祉部長として、数々のプログラムを発展させて日系社会の精神衛生及び社会福祉の発展に貢献されました。

基調講演参加費:協会会員 2,000円 非協会会員 4,000円(事前申し込み制)

懇親会参加費:協会会員 無料 非協会会員 2,000円(事前申し込み制)

申込方法:メールにてお願いいたします。メールアドレス:eapatokyo@eapjapan.com

「4月14日研修会参加希望」とメールの件名にご記入の上、本文へは氏名、住所、所属、電話連絡先、メール連絡先の記入をお願いいたします。参加費は下記口座へお振り込みください。入金の確認ができ次第、参加確定とさせていただきます。満席になりしだい募集を終了します。

振込先: ゆうちょ銀行 00170-5-655084

名義: EAPコンサルティング普及協会(イーエーピーコンサルティングフキュウキョウカイ)

※ 郵便局に備え付けの払込取扱票(青色)をご利用になり、ご送金ください。通信欄には「3月4日研修会」と記入の上、お名前・ご住所・ご連絡先のご記入をお願いいたします。

※ 他金融機関からのお振込み: ゆうちょ銀行 〇一九店(ゼロイチキョウ店) 当座: 0655084

注意: 一旦お支払いいただいた参加費は返金することができませんので、あらかじめご了承ください。

その他、お問い合わせはメールまたは電話にて、協会事務局・庄田(eapatokyo@eapjapan.com, tel:03-3541-8660)までお願いいたします。